【4-7　評価シート　エビデンス総体】

診療ガイドライン	遺伝性乳癌卵巣癌症候群診療の手引き
対象	BRCA1/2変異保持乳癌患者
介入	乳房温存術+放射線療法
対照	散在性乳癌患者

エビデンスの強さはRCTは"強(A)"からスタート、観察研究は弱(C)からスタート
* 各ドメインは"高(-2)"、"中/疑い(-1)"、"低(0)"の3段階
** エビデンスの強さは"強(A)"、"中(B)"、"弱(C)"、"非常に弱(D)"の4段階
*** 重要性はアウトカムの重要性(1～9)

エビデンス総体

								リスク人数(アウトカム率)											
アウトカム	**研究デザイン/研究数**	**バイアスリスク***	**非一貫性***	**不精確***	**非直接性***	**その他(出版バイアスなど)***	**上昇要因(観察研究)***	**対照群分母**	**対照群分子**	**(%)**	**介入群分母**	**介入群分子**	**(%)**	**効果指標(種類)**	**効果指標統合値**	**信頼区間**	**エビデンスの強さ****	**重要性*****	**コメント**
温存乳房内再発率	コホート研究	-1	-1	-1	-1	0	0	4788	359	7.49	701	89	12.7	RR	1.59	[1.247;2.024]	強(A)		p=0.257　メタアナリシス実施
対側乳癌発生率	コホート研究	-1	-1	-1	-1	-1	0	4486	243	5.42	845	187	22.1	NA	NA	NA	弱(C)		
全生存率(BRCA1/2)	コホート研究/1	-1	-1	-1	-1	-1	0							HR	1.76	[0.72; 4.30]	弱(C)		
全生存率(BRCA1)	コホート研究/2	-1	-1	-1	-1	-1	0							NA	NA	NA	弱(C)		
全生存率(BRCA2)	コホート研究/1	-1	-1	-1	-1	-1	0							HR	1.07	[0.66; 1.74]			
合併症	コホート研究/1	-1	-1	-1	-1	-1	0												放射線照射関連合併症に有意差なし
リスク低減	コホート研究/1	-1	-1	-1	-1	-1	0							HR	0.31	P = 0.05			タモキシフェンによるCBC減少

コメント(該当するセルに記入)

【4-7 評価シート エビデンス総体】

診療ガイドライン	遺伝性乳癌卵巣癌症候群診療の手引き
対象	BRCA1/2変異保持乳癌患者
介入	乳房温存術+放射線療法
対照	BRCA1/2変異保持乳癌患者の乳房全摘

エビデンスの強さはRCTは"強(A)"からスタート、観察研究は弱(C)からスタート
* 各ドメインは"高(-2)"、"中/疑い(-1)"、"低(0)"の3段階
** エビデンスの強さは"強(A)"、"中(B)"、"弱(C)"、"非常に弱(D)"の4段階
*** 重要性はアウトカムの重要性(1～9)

エビデンス総体

								リスク人数(アウトカム率)											
アウトカム	研究デザイン/研究数	バイアスリスク*	非一貫性*	不精確*	非直接性*	その他(出版バイアスなど)*	上昇要因(観察研究)*	対照群分母	対照群分子	(%)	介入群分母	介入群分子	(%)	効果指標(種類)	効果指標統合値	信頼区間	エビデンスの強さ**	重要性***	コメント
温存乳房内再発率	コホート研	-1	-1	-1	-1	-1	0	158	10	6.33	132	12	9.09	NA	NA	NA	弱(C)		
全生存率(BRCA1/2)	コホート研	-1	-1	-1	-1	-1								NA	NA	NA	弱(C)		

コメント(該当するセルに記入)